

「個別の指導計画」とは、生徒一人一人の状態に応じたきめ細かい指導を行うためのツールです。

記入例

高等学校用

個別の指導計画（平成 年度）

作成年月日 平成 年 月 日

山梨県立〇〇〇〇高等学校 普通科 1年 3組	氏名	〇川 〇男	性別	男	記載者	△山 〇子
---------------------------	----	-------	----	---	-----	-------

生徒の様子・課題	学習面	<ul style="list-style-type: none"> 文章読解など苦手な課題は避けようとするが、漢字や地名など興味の強い内容の学習には集中して取り組むことができ、知識も豊富である。 <p>担任や教科担当、部活動顧問などが、日々の学校生活で気づいたり観点シートによってわかったりした生徒の「困り感（困っているところ）」や、得意なこと、上手くいっていることを具体的に記述します。</p>
	生活・行動面	<ul style="list-style-type: none"> 日課が変更や普段と違う活動の場面で、落ち着いて活動することができなくなり、パニックを起こすこともある。 規則やルール、取り組みの手順にこだわりすぎて、柔軟な対応ができにくい、自分の役割やすべき課題を理解すれば、最後までやり遂げられる。 言葉による指示や説明を理解することが苦手で、同じ質問を繰り返すが、文字や図で示せばわかる場合が多い。
	対人関係	<ul style="list-style-type: none"> 友達には積極的に関わろうとするが、その場の雰囲気や相手の気持ちを考えずに思ったことを話してしまうため、周囲からは敬遠されがち。 <p>本人や保護者の願いを受けて、今年度中に達成可能な目標を具体的に設定します。</p>
	本人の願い 進路希望等	<ul style="list-style-type: none"> 友達を仲良くし、落ち着いて学校生活を過ごしたい。 大学進学希望。
保護者の願い	<ul style="list-style-type: none"> 落ち着いて学校生活を送ってほしい。 	
今年度の目標	<ul style="list-style-type: none"> 話の要点や文章の意味を、正しく聞き取ったり読み取ったりすることができる。 友達とのコミュニケーションの取り方を身に付ける。 	
配慮事項等	<ul style="list-style-type: none"> 視覚情報を取り入れることが有効。 予定や活動の手順を示し見通しを持たせることが有効。 <p>年度末に評価を行います。「次年度の課題」の部分が次年度の「指導の目標」になります。</p>	

	指導の目標	指導の手だて・配慮事項	評価・次年度の課題
学習面 (国語)	<ul style="list-style-type: none"> 文章の要点を区切りごとに読み取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 区切りごとに意味が理解できているか確認する。 文章の構成や場面を図式化して別途示しておく。 	<ul style="list-style-type: none"> 書かれている内容が具体的にイメージしやすいものは、かなり正確に読み取ることができるようになった。 登場人物の心情理解が今後の課題。
生活・行動面	<ul style="list-style-type: none"> 予定に見通しを持ち、落ち着いて取り組むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日課変更をする場合は、事前に予定表などの視覚的な情報も交えて伝えておく。 	<ul style="list-style-type: none"> 週末に次週の予定表を渡して予告しておくことで、見通しを持ち落ち着いて取り組むことができた。 当日の急な予定変更や普段と異なる活動への対応が今後の課題。
対人関係	<ul style="list-style-type: none"> 仲の良い友達と上手に関わる方法を身に付けることができる。(言葉掛け、注意の仕方、お礼や謝罪、誘い方等) 	<ul style="list-style-type: none"> 上手に関わる方法を昼休みや放課後に練習する。 友達に上手に関わることでできたときには、しっかりと評価してあげる。 	<ul style="list-style-type: none"> 仲の良い友達の中では、上手に関わりをすることができるようになった。 自分の考えと違うときに相手の意見も受け入れられるようにすることや、もっと大きな集団での関わり方が今後の課題。

「今年度の目標」を受けて、各領域での目標を設定します（評価できるような具体的な目標設定が必要です）。